



10号

真宗大谷派
高德寺通信
2025年新年号



住職ねん し じょうからの年始状

いま
は
た
こ
こ
ろ



2025



謹きん迎げい新しん年ねん

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

本年も宜しくお願いいたします。

新しい年を迎えまして、この新年号が私にとりましての年始のお手紙となります。今年はいま、こめたしと書かせていただきました。以前、近田昭夫（ちかたあきお）ご住職から、「ゆうれいの足が、なんだかよく分らないのは今というところに立つことを見失した姿です」とお聞きした時に、まわりばかり見て、羨んだり、愚痴（ぐち）したりでフラフラしている自分（今現時点でもそうですが）とゆうれいが重なって、頭に一発ガツンとやられたような衝撃を受けたことは心裏にすることが出来ません。誰とも代われない、代わる必要のない、この私を堂々と生きる、そして「いまこめたし」というところに立つということの難しさをただただながら一年、歩んでみたいと思います。

お墓参りに関して

- ◆ 一年365日、門が開いている時間帯（7:30～17:00）はご自由に墓参出来ます。
- ◆ 玄関内で墓参用のお線香をお分けしています。（火もお点けます）お要りようの方はインターホンを押してください。
- ◆ 「お供えもの」はお参りが済みましたら必ずお持ち帰りください。
- ◆ 桜（しきみ）やお花は置いていませんので、生花店等で購入して来てください。
- ◆ 「お線香キヤリ」に入れて行かれる際は、墓所に着いたら、お線香を取り出されますと、消えません。必ず所定のところへ返却してください。

以上



2024 報恩講 報告

如来大悲の恩徳は 身を粉にしても報ずべし
 師主知識の恩徳も 骨を砕きても謝すべし
 ～恩徳讃～

去る10月19日(土)に高德寺本堂において報恩講が勤まりました。報恩講とは、親鸞聖人のご命日(※)を縁としたご法事です。今年のご法話も昨年に引き続き、九州大谷短期大学名誉学長(2024年の春に学長をお辞めになりました)の三明智彰先生に、「愚心禿釋親鸞」名のりの意義とはららという講題でお話しをいただきました。



報恩講法話は高德寺のホームページの最初の画面(トップページ)の右上にあります。法話動画というところをタッチ(スマホ又はクリック(PC)して)ただキキますと、公式動画配信サイトが立ち上がり、2024年までの報恩講での法話をご覧いただけます。いつでも都合の宜しい時に仏法をご聴聞いただけます。左のQRコードをスマホで読み込んでいただきますとすぐ観れます。

高德寺ホームページのT-URQDです。



新設

個人墓・集合墓 着工のお知らせ

高德寺の境内墓地には、永代使用墓（何代にも渡って使用できる墓）、納骨墓『帰西廟』（墓じまいをしないでよい石で出来たロッカタイプ（4体お納骨可））、高德寺に縁があった方が埋葬（合葬）される有縁塔がありますが、ここ数年、個人（宗教・宗派を問わない）で使用（埋葬）出来るお墓のお問い合わせが急増しており、それにお応えさせていただくと、当寺では、個人でご使用出来るお墓の^{こんりゅう}建立に向けて動き出しました。ご自宅等に大切な方のお骨がおありで、埋葬先をお探しの方々のお役に立つことが出来たら幸甚でございます。

詳細は「おかげさん110号（春号）」や高德寺ホームページでお知らせいたします。2025年の春頃に建立、夏頃にはご利用開始が出来る予定であります。

完成までの間、水屋（旧井戸屋）の前あたりの通路が通行しづらくなる時があると思います。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

住職 拝



釋了吾の 八女日記



その18

酷暑を乗り切り、楽しみにしていた秋も堪能する間もなく過ぎてしまいました。防寒具を筆^{ついで}から引きずり出していきます。八女市から皆さま、こんにちわ。ちょうど去年も27度からいさなり4度になった！気温差が!!という文句日記を書っていましたので、毎年この時期は人体を揺さぶる気候なんだなあと改めて確認できたことです。今年ももう残すところあと一ヶ月になりました。(この原稿は12月初旬に書いております)今年は何があったかなと振り返ってみると、元旦からは能登半島の地震や航空機事故があり、株価が最高値を付けて、1ドルが160円になった時もある

り、新紙幣も発行されましたね。パリ五輪も今となっては懐かしい思い出です。南海トラフ巨大地震の注意報も出ましたし、大谷翔平の唯一無二の記録を打ち立てて(通訳の人の事件にもかわいそうです)政界でも大きな動きがありました。最近では閣内バイトが恐怖の代名詞になっていますね。海外に目を向けてみると、プーチン大統領が選挙で勝ち5期目に入り、中国は台湾周辺で演習を繰り返しています。イスラエルとハマスの戦いは、民間人を犠牲にしながら続き、北朝鮮が兵員を派遣しているウクライナの戦場でも、依然激戦が続いていますし、ミャンマーやシリアでも内戦が激化しています。(※原稿を書いている間にアサド政権は崩壊しました)アメリカではトランプ元大統領が暗殺未遂などもありながら選挙に勝ち、韓国ではついにこの間、大統領が「非常戒厳を宣言、国会に軍隊が入っていく様子を見せ、リアルタイムにYouTubeで観て衝撃を受けました。令和の世になつてから、コロナ禍を通して様々な情勢が目まぐるしく変化をしている、常ならず、無常の世にあると常日頃ニュースを

通して教えられることです。

今年、ある方の三回忌の法事を勤めるためご自宅に参った時のことです。その家のおばあちゃんはお主人様が2年前に亡くなられてから毎日お内仏(仏壇)にお参りをして、お寺にもよくお見えになる方でした。私もご主人様のお葬儀の時から何回もお勤めをして、ご家族の方とも顔見知りで大変親しくさせてもらいました。三回忌のお勤めの時におばあちゃんから「今日で最後やね、次は七回忌だからもう東京に戻ってあるでしょ。寂しくなるね」と言われました。私は、「3月まではお寺におりますから、また今度の法要に参られた時にお会いしましょう、でもこのお家に来させてもらうのは最後です」と返しました。それから半年後、お寺に電話がかかってきて、おばあちゃんが亡くなったと聞きました。とてもびっくりしました。この間までお寺にも参ってこられたのに…。通夜、葬儀が終わってまたお家にお参りに行きました。「もう会えないと思っていたけど、こんなことでまた会うなんてね」とご家族に言われました。とても悲しかったのですし、なぜ当たり前最後に参りだと考えていたんだろ、つ、また会えると考えていたんだろ、つと田んぼにされました。私は「無常」など仏様の

教えを法話などでお話ししますが、頭で知識として蓄えていても、いざ生活に無常のことが起きると動転します。悲しみや寂しさを覚えます。「このお家に来させてもらうのは最後です」と自分も思っていた私に、「ほんとにそうか？」とおばあちゃんには仏様になって聞いていらっやるのでないかと思えます。仏として、亡き方から教えられるものがある。そう思った四十九日でした。いよいよ八女日記も残すところあと一回…といったところでしょうか。来月からは明永寺さんにも新しい法務員の方が来られます。色々お教えることがあるので引継ぎというものは大事だなと思いはから用意をする日々です。家の方もそろそろ片づけをしなればいけません。中野から筑後に引越したのが2018年3月。約7年前です。当時は家具など、ちで揃えたので身一つで引越しが終わりました。7年間のうちのために込んだものがあります。今回は大荷物です。いらぬものを処分していると、「こんなものまで大事に取っていたのか」と自らの意地汚さというか、貪欲さに驚くこともあります(笑)皆さまも年末大掃除、腰に氣をつけてください。(最近腰が痛い29歳です)

つづく

2025年 修正会

しゅ しょう え

1月1日 10時より

本堂でお勤めいたします



「修正会とは、新たな年を迎えるにあたり、仏さまの御前おんまへで身を正し、あらためて自分自身を見つめ直す、一年で最初の法要です。」

- ◆ 正信偈しょうしんげ・同朋奉讃どうぼうほうざんのお勤めのあと、お文があがり、住職のお話があります。終了後、記念撮影。お時間のある方はお茶とお菓子でひと休みしていただきます。
- ◆ 服装は自由です。念珠ねんじゆ・肩衣かたぎぬ（お持ちの方は）を持参ください。
- ◆ どなたでもお参りいただけます。お誘い合わせの上、ご参詣さんけいください。

2025

寺子屋の時間

1/18 2/15 3/29 4/19 5/17 6/7

7/26 10/4 11/15 12/13 ※ 8月と9月
はお休みます

- ◆ すべて土曜日の 14時～16時くらい (MAX 17時)です。
- ◆ 参加費は毎回 お一人様 500円です。

月に一度、お寺に集って仏法(教え)に出会う時間を
過ごしてみませんか。↔ こんなことをしています。

- ・ 勤行(正信偈・同朋奉讀) ・ 輪読(仏教書、詩集、絵本など)
- ・ 座談(法話や読んだ本のこと、気に入っていること、うんかったこと等フリートーク)

◎ 7/26 と 12/13 は「法話スペシャル」

本外雅人住職(亀有・蓮光寺)にご出講いただき、法話を聴聞させていただきます。終了後(希望者)懇親会・望年会を予定しています。※参加ご希望の方は2週間前までに住職まで連絡ください。

お磨きの会 みが



※12月の望年会だけは参加表明が必要ですよ!

2024.9.8にご奉仕くださった方

石井玉枝さん 児玉金之助さん
 清水和美さん 菅原悟さん
 菅原穂子さん 仁野平延芳さん
 古谷紀代美さん 水越拓路さん
 水越和子さん 山口要子さん
 (あいうえお順)

スケジュール

- ① 3月9日(日) 14:00 ~ 本堂
 - ② 7月6日(日) 14:00 ~ 本堂
 - ③ 9月7日(日) 14:00 ~ 本堂
 - ④ 12月28日(日) 14:00 ~ 本堂
- ※12/28は希望者で望年会を開きます。
 ※お気楽な格好でご参加ください。

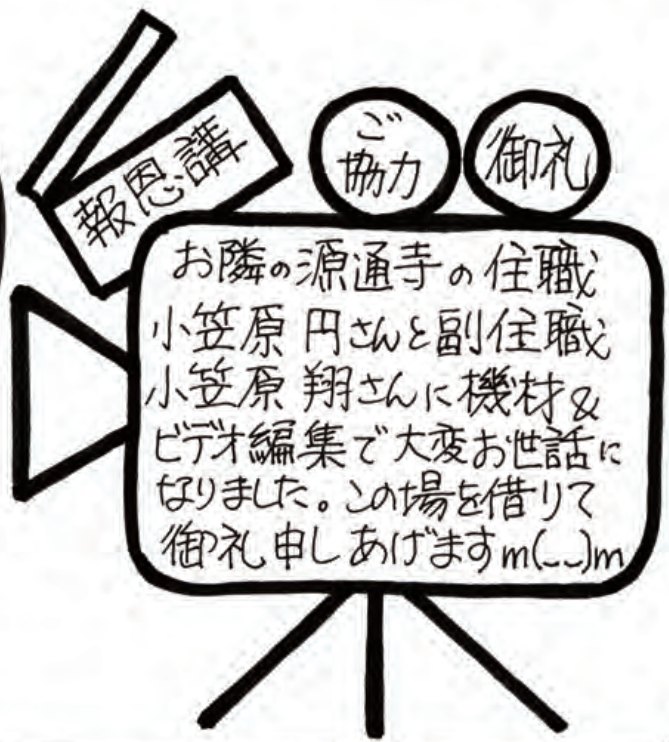
どの回も、どなたでもご参加いただけます。アポもありません。仏具を磨いて、正信偈をお勤めし、茶話会でお茶を飲みながらおしゃべりして解散。(出入り自由) 仏具がピカピカになついくのを是非味わいに来てください!

カパ 御礼 (いたいた 順です)

神野くららさん 金山喜昭さん
 若林 聖紀さん 中村 靖弘さん
 江守 利行さん 大槻 宏子さん
 小野寺 美穂子さん 鈴木 新一さん

タオル(お磨き用)をいただきました!

清水 和美さん 有り難うございます!



報恩講

ご協力

御礼

お隣の源通寺の住職
 小笠原 円さんと副住職
 小笠原 翔さんに機材&
 ビデオ編集で大変お世話に
 なりました。この場を借りて
 御礼申し上げますm(-)m

2025 ねん

高德寺年中行事

10月

- ◆ 報恩講 (10月18日(土))
ほうおんこう
- ※ 親鸞聖人のご命日を縁に
仏法を聴聞し、お勤めをお法要。
※ 詳細は寺報等でお知らせします。
- ◆ 寺子屋の時間
(10月4日(土))

11月

- ◆ 寺子屋の時間
(11月15日(土))

1月

- ◆ 修正会 (1月1日)
しゆしやうえ
10:00より本堂で勤めます。
- ◆ 寺子屋の時間
(1月18日(土))
- ※ 毎回14時~16時(MAX17時)
※ 参加費:各回500円(お一人様)

2月

- ◆ 寺子屋の時間 (2月15日(土))

12月

- ◆ 寺子屋スペシャル
(12月13日(土))
講師:本多雅人氏
希望者のみで
"望年会"やり封。
- ◆ おみぎきの会
(12月28日(日))
14:00~本堂
希望者のみで
"望年会"やり封。

3月

- ◆ おみぎきの会 (3月9日(日))
14:00~本堂
- ◆ 春彼岸会 (3月17日(月)~23日(日))
20日(春分の日)の11:30より本堂にて
永代経の法要が勤まります。
※ どなたでもお参りが出来ます。
- ◆ 寺子屋の時間 (3月29日(土))

8月

- ※ 寺子屋はお休みします。

4月

- ◆ 寺子屋の時間 (4月19日(土))

7月

- ◆ おみぎきの会 (7月6日(日))
- ◆ 盂蘭盆会 (7月13日(日)~16日(水))
うらぼんえ
- ※ 新盆法要のご依頼はお寺へご連絡ください。
- ◆ GOENZ チャリティ ライブパーティー
(7月20日(日)) 高德寺ビルにて 詳細は追って
ゴーエンス
- ◆ 寺子屋スペシャル (7月26日(土))
講師:本多雅人氏 ※ 法話を
いけます。

6月

- ◆ 寺子屋の時間
(6月7日(土))

5月

- ◆ 寺子屋の時間
(5月17日(土))



2025年2月で還暦を迎える。調べると、「元の暦に還る」という意味だぞうだ。60歳を迎えると干支が一巡してちやうど生まれた年の干支に還るため生まれ直しの年とも、第二の人生の始まりの年とも考えられてきたそうなの。赤ちゃんに戻るといふところから防寒着のちやんちゃんこ：活カや魔除けの色といふことで赤なのだぞうだ。還暦とは「リセット」という意味もあると思う。算盤で「ご破算で願います」といふ掛け声がある。珠を全部払って前にした計算をいれし、元のゼロの状態にすることだ。60年間、思いはからいによって凝り固まった考えを、一度ご破算にしてみてもよい時期なのかもしれない。しらんけど…(笑)

okagesan 109号

発行日

2024. 12. 18

発行

真宗大谷派 高德寺

編集

住職 新井義雄

(法名: 釋義祐)

〒164-0002

東京都中野区

上高田1-2-9

☎ 03-3368-6947

[FAX] 03-3362-8019

表紙の絵「獅子の香炉」

谷川俊太郎さん
のことは

つながって
るんですよ
生と死は

釋義祐

2025^{ねん} 年回表^{ねんかいひょう}



Preaching us,
Staying here right now

今現在説法
いまげんざいせっぽう



| | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 百 | 七 | 五 | 四 | 四 | 三 | 三 | 二 | 二 | 十 | 七 | 三 | 一 |
| 回 | 十 | 十 | 十 | 十 | 十 | 十 | 十 | 十 | 三 | 回 | 回 | 周 |
| 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 | 忌 |
| <small>一九二六年</small> | <small>一九五六年</small> | <small>一九七六年</small> | <small>一九七九年</small> | <small>一九八三年</small> | <small>一九八九年</small> | <small>一九九三年</small> | <small>一九九九年</small> | <small>二〇〇三年</small> | <small>二〇〇九年</small> | <small>二〇一三年</small> | <small>二〇一九年</small> | <small>二〇二三年</small> |
| 大昭 | 昭 | 昭 | 昭 | 昭 | 昭 | 平 | 平 | 平 | 平 | 平 | 令 | 令 |
| 正和 | 和 | 和 | 和 | 和 | 和 | 成 | 成 | 成 | 成 | 成 | 和 | 和 |
| 十五 | 三十一 | 五十一 | 五十四 | 五十八 | 六十四 | 五 | 十 | 十五 | 二十 | 二十五 | 三十一 | 五 |
| 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 | 元 |
| 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 |



- ◆ 年回表^{ねんかいひょう}の見方... 例えは、令和6年にお亡くなりになられた方は、今年は一週忌、令和5年であれば三回忌にあたります。
- ◆ 年回法事^{ねんかいほふし}は祥月命日^{しょうつきめいじつ}（亡くなられたその日）にお勤めするのが原則です。ご都合により祥月命日以外の日をご希望される場合も増えております。オ1・オ2希望日がお決まりになりましたら、寺へご連絡ください。法事後の「お齋^{さい}」（お食事）のご相談もお受けいたします。
- ◆ 法要開始の30分前に、平服（喪服以外）でご集合ください。

真宗大谷派（本山・京都 東本願寺）

高德寺

〒164-0002

東京都中野区上高田1-2-9



03-3368-6947

03-3362-8019